

2021 second quarter report

2021月期第2四半期レポート

2021年12月

# Hello, New HR.

愛のないテクノロジーに、未来はない。



2021 20 TOPICS

2021 2Q 財務ハイライト

2021 2Q 各事業の実績[主要トピックス]

海外人材事業

BPO事業





2021 20 グループ売上高累積



**20**)

# 実績 **544**億円

BPO事業

**YOY 153%** 

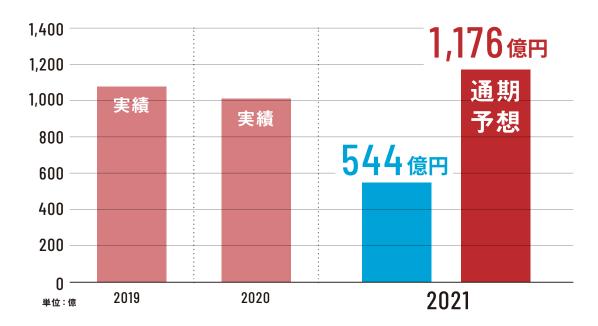
WEBマーケティング事業

YoY 140%

物流人材事業

YoY 116%

それぞれ売上高過去最高を更新!!





- 一 新型コロナウイルス感染症による先行き不透明感は 継続したものの、国内の有効求人倍率は1.16倍と、 製造業等を中心に、人材需要は緩やかな回復基調にある。
- 一 引き続きシステム化のへの需要やDX関連需要が好調。



- 一海外人材事業について、メディアの機能を充実、 新たなサービスをリリース。
- 一物流人材事業について新倉庫を開設し 受注とサービスエリアが拡大。
- 一 各事業間の連携を強化しクロスセル率が向上。

### 海外人材事業

# 特定技能の求人プラットフォーム[特定技能ワーク] 機能面・SEO施策を強化し応募者数が増加

海外人材市場はコロナ禍による入国制限を受けて、特定技能外国人制度の利用が伸長しています。

国内の特定技能外国人の総数は、2020年6月から1年間で約4.9倍へと急増しました。入国制限が続く中、今後も特定技能外国人のニーズは増加するものと考えられます。

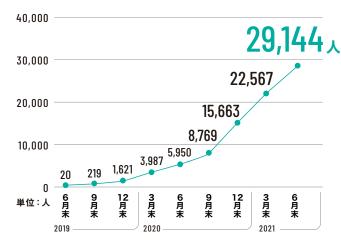
一方で、特定技能外国人として就労を希望する外国人に対する、求人情報の提供は十分とは言えません。技能実習生の延長線で管理団体経由の情報や、人づてのSNSからの紹介が主で、就業先選択の自由度は高くありません。

当グループはこの市場で求められている「オープンな情報提供」を実現するプラットフォームとして、求人メディア「特定技能ワーク」をリリースしました。

「特定技能ワーク」は日本語に加えて母国語での情報提供が可能です。また、外国人のクチコミ職場情報を提供する「ビジコミグローバル」※と連動し、特定技能を希望する外国人材の必要な情報提供を強化しています。

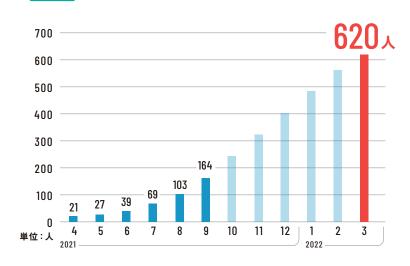
「特定技能ワーク」は応募者が順調に伸びており、今後はサイト機能と運用体制を強化してまいります。

### データ1 特定技能在留外国人推移 総数



※出典元出入国在留管理庁発表資料 https://www.moj.go.jp/isa/policies/ssw/nyuukokukanri07 00215.html

#### データ2 特定技能 アサイン実績



# \*\*特定技能リーグ

サービスサイト

https://tokuteigino-work.com/ja/



※当グループ「株式会社学生就業支援センター」と協業

## 海外人材事業

# 特定技能の求人プラットフォーム[特定技能ワーク]機能面・SEO施策を強化し応募者数が増加

当グループは適正な管理を行える監理団体の設立コンサルティングサービスを開始しました。

外国人入国制限が続き、技能実習生の新規就業は増加していませんが、制限解除後に備えたニーズは増加しています。

一方で、外国人技能実習制度には「悪質ブローカー」や「不正な雇用管理」などの批判も多く、国内監理団体のコンプライアンス体制に疑問が投げかけられています。法務省・出入国在留管理庁および厚生労働省・都道府県労働局による調査指導などの事例も増え、既存の管理の仕組みをそのまま利用するリスクが高まっています。

当サービスでは、現地送り出し機関の評価と紹介、設立手続きの支援、情報管理クラウドの提供、入国から実習期間の生活サポート等、監理団体立ち上げから運用に関わる全ての支援を提供します。

当サービスの顧客は主に技能実習生の人数が増加すると見込まれる国内大手メーカーを見込んでおり、2021年度中に10団体の設立支援に着手する見込みです。









# BPO事業

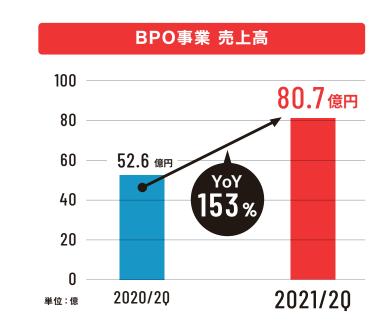
# 協力派遣会社との勉強会の実施や事業部門の立上げ、 旅行事業者との協業による自治体や大学へのアプローチで販路を拡大

BPO事業では、コロナ対策で発生する国や自治体のニーズを 受けて売上高が増進しました。

2021年第2四半期の受注案件では新型コロナウイルスワクチン接種の受付を行う事務センター業務が多く、前期より継続している助成金・補助金交付事務と加えて、多くの社会支援事業の受託を行いました。

これらの受託にあたっては、当グループ単体での受託・運営が 難しい規模の案件も多く、様々な協力会社パートナーとの協業 を進めています。

また、これらの協力関係強化のために専門チームを設置し、 協業パートナー各社との勉強会を実施するなど、受注体制の 全面的な強化を行っています。





### 自治体等への営業協力

> 大手旅行事業者と共同提案を実施

### 同業人材派遣会社との協力

▶ 事務センター人材確保の協力

#### グループ内協業

- > システム・設備等の設営準備
- ▶ キャリアアセットマネジ株式会社 人材確保の協力
- > 人材派遣事業(事業間連携)

## BPO事業

### BPO運用に必要なアンソロジーの開発・導入

BPO受託において、業務システムの構築は適正な情報管理と業 務マネジメントに不可欠な要素です。

業種や業務内容によって異なるKPI・KGIを管理し、業務品質を維持するために必要な業務システムですが、ワクチン接種事務センター業務などの期間の限られた業務では、業務開始に専用システムの開発が間に合わなケースが予想されます。

そのため、BPO事業部では業務の内容に合わせて業務フロー や管理項目を変更できるアンソロジークラウドを開発しました。

このクラウドを用いた受託業務では、業種や業務内容に精通した外部パートナーを活用して業務設計を行い、最短で0.5か月の準備期間で業務をスタート可能です。

当アンソロジークラウドは顧客への業務報告ダッシュボードや協業パートナーとの情報共有など、引き続き機能拡充を進めてまいります。

